

同志社校友会愛知支部 第130回 常任理事会 議事録

- 1 日時 平成25年5月28日(火) 18時～20時30分
- 2 会場 名古屋観光ホテル
- 3 出席者 27名(敬称略)  
支部長 伊藤 範久  
顧問 大島 寅夫  
副支部長 山口 茂樹 嶋田 健二 千賀 哲郎 田島 和憲 大林 市郎  
児玉たまみ 小栗 成男  
常任理事 安田 幸雄 八神 弘雄 平野哲始郎 豊原 洋治 大井 弘久  
畠山 昇 稲熊 裕之 永野 光容 加藤 宏幸 神谷 紀子  
横地 康子 吉田 和正 松村 陽明 橋本篤一郎 古川 英樹  
増田 剛 藪下 浩二  
大平 雅弘(畠山常任理事の後任候補 オブザーバーとして参加)

4 伊藤支部長挨拶

皆さまのおかげでラグビー同早戦も無事に終わることができ感謝申し上げます。

今回は本年総会・懇親会の講演者候補を決める予定であり、是非とも盛り上がる総会となるようご検討いただくとともに引き続きのご協力をお願い申し上げます。

5 審議事項

(1) 本年度総会・懇親会の出演者の件

橋本実行委員長より本年総会・懇親会の出演者について第1案として本学OBでもあり、「八重の桜」で勝海舟役を演じている「生瀬勝久」氏とする案、生瀬氏が日程や出演料等で調整が厳しい場合は第2案としてNHKアナウンサーの「渡邊あゆみ」氏としたい旨の提案があった。

平野常任理事からは綾瀬はるかさんを講演者にするという提案もあったが、予算的に厳しいことから生瀬氏を第一優先に金銭面も含めて鋭意交渉し、交渉が難航する場合は総会実行委員会および正副支部長会議にて協議のうえ講演者を決定することとなりました。

(2) 本年度収支予算の件

神谷事務局長より本年度収支予算の提案があり、原案どおり承認されました。

(3) 慶弔規程に基づく記念品の贈呈について

事務局より、山田靖典顧問、河合義郎理事および木村茂元役員が叙勲の栄に浴されたことから、慶弔規程に基づき記念品を贈呈したい旨を提案し承認されました。

なお、記念品贈呈については本年総会・懇親会の席にて執り行うこととなりました。

6 報告事項

(1) 組織委員会からの報告

嶋田副支部長より、「同志社校友会愛知支部の今後の活動についての提言書」として、支部活動のあり方、理事会・常任理事会の運営方法、会費徴収制度の導入や副支部長の役割の明確化等、組織委員会にて検討した内容を報告いただきました。

現行制度から大きく変化していくことであり、支部としてもしっかりと提言を受け止め、幅広く支部活動を検討していくこととなりました。

あわせて、伊藤支部長の提案により、理事会・常任理事会で提供される食事代について、少しでも支部財源確保に貢献するために自己負担の割合を引き上げ、2,000円(お弁当代の半額)から4,000円(お弁当代全額)とすることとなりました。

(2) 各クラブ・同好会等からの報告

・永野常任理事より、6月22日(土)17時より名古屋ガーデンパレスにおいて25年度樹徳会東海支部総会・懇親会を開催するので、ふるってご参加いただきたいとの案内がありました。

・大井常任理事より、5月26日(日)に政法会東海支部総会を開催し、多くの参加者があり盛会であったとの報告がありました。

・吉田常任理事より、スポーツユニオン東海支部の活動状況の報告がありました。

- ・千賀副支部長より、5月11日（土）に西三河若手の会を開催し、小栗副支部長に講演いただくとともに、50名もの参加者を得て盛会であったとの報告がありました。あわせて、6月22日（土）にライブと語らいの会を開催するので、こちらもふるってご参加いただきたいとの案内がありました。
- ・大林副支部長より、8月3日（土）にホテルアークリッシュ豊橋において、東三河会総会を開催するので、ふるってご参加いただきたいとの案内がありました。
- ・八神常任理事より、体育会ボート部の合宿所が新しくなり、心機一転頑張っているので、ラグビー同様にご声援いただきたい、とのお話がありました。
- ・松村常任理事より、5月19日に開催されたラグビー同早戦への支援に対する御礼が述べられました。
- ・畠山常任理事の後任として、大平雅弘様（S55・工卒）が11月総会をもって正式に就任される予定であるとのことで、大平様よりご挨拶をいただきました。

#### 6 平成25年度理事会・常任理事会スケジュール

- |            |           |      |          |
|------------|-----------|------|----------|
| 第131回常任理事会 | 8月27日（火）  | 18時～ | 名古屋観光ホテル |
| 第102回理事会   | 10月 1日（火） | 18時～ | 名古屋観光ホテル |

以 上